



総務委員会

市職員の退職手当の

水準の引き下げ！

習志野市議会は、2月20日に2018年3月市議会が招集され、3月23日まで議案を審議します。3月8日の総務委員会では、付託された6つの議案と1つの陳情について審議が行われました。主な議案をご紹介します。

◎「行政機関の保有する情報の公開に関する法律」及び他の地方公共団体の条例と同様の改正。

- ・情報公開請求の対象となる公文書に、「電磁的記録」（電子データ）を追加。
- ・改正に伴う公開方法の整備。
- ・情報公開請求等の手続について整備。

◎「行政機関の保有する個人情報の保護に関する法律」の改正に合わせ、所要の改正を行う。

- ・「個人情報」の定義の明確化。「個人識別符号」を規定し、これが含まれるものは「個人情報」とする。
- ・自己情報開示請求等の手続に関する規定の整備をする。

◎ 市職員の退職手当に関する条例の一部を改正する。

国家公務員退職手当法の改正に伴い、国、千葉県と同様に、退職手当の支給水準の引き下げを行う。退職手当の調整率を現在の「100分の87」から、「100分の83.7」に引き下げるもの。等々。

一般質問の報告

3月1日（木）、私、藤崎ちさこは市長への一般質問を行いました。先週に引き続きご報告します。

3月議会日程	
3月 8日（木）	総務・都市環境 常任委員会
9日（金）	協働経済・文教福祉 常任委員会
12日（月） ～15日（木）	予算特別委員会 同上
16日（金） ～22日（木）	委員会報告作成など 最終日に向けた準備。 同上
23日（金）	本会議。議案、請願など について、質疑、討論、 採決をして、閉会。

(3) 公共施設再生計画の跡地について
【藤崎】あづまこども会館を閉鎖して、新しく大久保にできる「南館」に機能を移転しても、これまでのあづまこども会館の活動を維持できないのではないかと。

【担当部 資産管理室長】

市から事業者へ、これまでの活動内容を提示し、可能な限り引き継いでもらう。事業者からも新しい提案をしてもらう。

【藤崎】地域からあづまこども会館を活用したいという提案があるが、市はどのように受け止めるのか。

【担当部 資産管理室長】

市民の皆さんが主体性をもって、跡地の活用方法を検討してくれることは、大変ありがたい。貴重なご提案として受けとめさせていただく。

【藤崎】藤崎図書館の今後について、どのように検討されているのか。

【担当部 資産管理室長】

地域の居場所や地域が求めている図書閲覧コーナーなど、具体的な地域の要望を組み入れて検討している。2018年度は民間事業者からの聞き取りを実施する。

【要望】公共施設の跡地活用は、地域の皆さんの声をしっかり聴いて、地域のニーズを取り入れて検討するよう、要望する。

(3) 子ども食堂の活動の現状と今後

【藤崎】市内の子ども食堂は、現在4カ所。子ども食堂の活動を広げるために、市はどのような支援の取組みをしてくれるのか。

【担当部 こども部長】

今年度、子ども食堂4団体の意見交換

会を実施した。市の広報紙を活用する。活動団体相互のネットワーク作りに努める

【藤崎】子ども食堂の継続と拡大のために、金銭的な支援が必要と考える。ふるさと納税で「子ども宅食プロジェクト」に寄付できる自治体があるが、習志野市でもそのような取組みができないか。

【担当部 こども部長】

市民団体が自主・自発的に行う、まちづくりに役立つ公益的な事業に対し、経費の一部を補助する「習志野市市民参加型補助金」がある。制度についても紹介していきたい。

【要望】ふるさと納税で子ども食堂を支援できる取組みを検討して頂きたい。子ども食堂の活動が市全体に広がっていき、地域に根付いていくように、積極的な取組みを要望する。以上。

(昭和10年に千葉街道と現在のワイがや通りの交差点に設置された道標石)

